

出会い・結婚 のきっかけ

Aさん（女性）の場合

友達の結婚式に参列して、今の主人と出会いました。
新郎新婦の友人同士なので年齢も近く、紹介されて意気
投合しました。こんなところに出会いがあるのだと思い
ました。

Nさん（女性）の場合

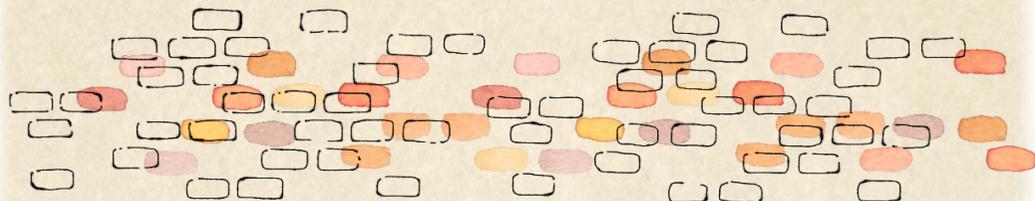
以前から農業に興味がある中で、農家の彼と出会いま
した。意気投合し結婚と同時に私も彼の農業経営に参
加しました。仕事も私生活も楽しくすごしています。

Kさん（女性）の場合

知人に紹介されて、今の夫とお見合いしました。話が弾み、
お互い翌日も仕事がないとわかって次の日も会うことにしま
した。3ヶ月後30歳の私の誕生日の前日に挙式しました。

Oさん（女性）の場合

結婚したら自由な時間が無くなるし、煩わしいって思っていた。
実際子どもができて、自分の時間なんて本当に持てなくなったけど、
それ以上に大切なものを得られた。結婚生活・子育て楽しいよ！！



Takashima ぶっちゃんけ TALK PART2

誰かがそばにいてくれ
ることが、力になる
って気づいた

一歩進む勇気をくれた
人がいた・・・

編集：たかしま結びと育ちの応援団

☎：0740-33-7758

(2019.12月)





それぞれの思い
とりとめもなく

Rさん (男性) の場合

人に紹介してもらったり、ネット婚活もしたけれど、うまくいかなくて落ち込んでばかり。焦り、無力感…こんなつらい思いをするくらいなら諦めようと何度も思いましたが、これも勉強だと自分を奮い立たせています。とにかく会わなければ始まらない。

Bさん (男性) の場合

引っ越しをして高島に住むことになったが、会社の人以外知り合いはいないし、友達も近くにいない。会社と家との往復で数年が過ぎた。このままでは出会いがないので、何か活動をしなないとやばいと思って始めた。

Eさん (女性) の場合

30歳前後の時は、両親や周りの人が結婚について声掛けをしてくれていたのに、35歳を過ぎると誰からも声をかけられなくなりました。逆に不安になって、自分が行動しないとして婚活を始めました。自分の人生は人任せじゃだめだと気づいたんです。

Wさん (女性) の場合

自分の条件にこだわって探している間はなかなかマッチングしなかったけど、どうでもいい条件をひとつずつ外して、相手のいいところを見るようにしたら、交際に発展することができました。

Mさん (女性) の場合

仕事も楽しかったし、毎年旅行にも行き、いつの間にか37歳。ようやく結婚のこと考えるようになったけど、これから婚活して、結婚して妊娠できる確率は何%かな？親の介護が必要になったら子育て手伝ってもらうどころじゃないし。子どもが20歳になったら自分は60歳なんてことになる…もう少し早く取りかかっていたらと思うけど、今からでも遅くないと思って活動しています。

Fさん (女性) の場合

医療機関の方から、女性の体や妊娠についての知識を得たことがきっかけで、婚活しようと思いました。子どもが欲しいならまず相手を見つけないといけないと思って考えられる限りの婚活をしたら今の夫と出会えました。そして今は妊活中。

Kさん (男性) の場合

自分に合う人に出会えなければ、無理に結婚しなくてもいいのだと思っていた。なんとなく出会えるものだとどこかで期待していた。でも、今の生活を続けている限りそんな奇跡が起こる確率は極めて低いことに気づきました。

Tさん (男性) の場合

理想の結婚相手は松島菜々子だと紹介者に頼んだら、あほなこと言うてな、夢ばかり追っていたらあかんで、と言われて我に返り、自分に合う人はどんな人なのかと、相手の人柄を見るようになりました。

Yさん (男性) の場合

病気になって1か月ほど、入院を経験しました。両親以外誰も見舞いに来てくれる人がいませんでした。両親が亡くなったら…と想像したら不安になって、家族が欲しい、結婚したいと思いました。がんばるぞ！



たかしま結びと育ちの応援団

